【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【公表番号】特表2018-529749(P2018-529749A)
【公表日】平成30年10月11日(2018.10.11)
【年通号数】公開・登録公報2018-039
【出願番号】特願2018-517702(P2018-517702)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/08　(2019.01)
Ａ６１Ｋ　47/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/18　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/36　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/12　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/22　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/26　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/04　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/42　(2017.01)
Ａ６１Ｋ　47/32　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/38　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/20　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/12　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　13/02　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/605　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　38/02
Ａ６１Ｋ　38/08
Ａ６１Ｋ　47/02
Ａ６１Ｋ　47/18
Ａ６１Ｋ　47/36
Ａ６１Ｋ　47/12
Ａ６１Ｋ　47/22
Ａ６１Ｋ　47/26
Ａ６１Ｋ　47/04
Ａ６１Ｋ　47/42
Ａ６１Ｋ　47/32
Ａ６１Ｋ　47/38
Ａ６１Ｋ　47/10
Ａ６１Ｋ　47/20
Ａ６１Ｋ　38/12
Ａ６１Ｐ　13/02
Ｃ０７Ｋ　14/605　ＺＮＡ

【手続補正書】
【提出日】令和1年10月4日(2019.10.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
薬学的に許容される銅塩/錯体及び/又は薬学的に許容される亜鉛塩/錯体及び/又は薬学的に許容される鉄塩/錯体、並びに
薬学的に許容される錯化剤
と組み合わせて経口投与される、分子量が5kDa以下であるペプチド薬物からなる治療剤。
【請求項２】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物、及び
薬学的に許容される錯化剤
と組み合わせて経口投与される、薬学的に許容される銅塩/錯体からなる、前記ペプチド薬物の経口送達促進剤。
【請求項３】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物、及び
薬学的に許容される錯化剤
と組み合わせて経口投与される、薬学的に許容される亜鉛塩/錯体からなる、前記ペプチド薬物の経口送達促進剤。
【請求項４】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物、及び
薬学的に許容される錯化剤
と組み合わせて経口投与される、薬学的に許容される鉄塩/錯体からなる、前記ペプチド薬物の経口送達促進剤。
【請求項５】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物、並びに
薬学的に許容される銅塩/錯体及び/又は薬学的に許容される亜鉛塩/錯体及び/又は薬学的に許容される鉄塩/錯体
と組み合わせて経口投与される、薬学的に許容される錯化剤からなる、前記ペプチド薬物の経口送達促進剤。
【請求項６】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物と、
薬学的に許容される銅塩/錯体及び/又は薬学的に許容される亜鉛塩/錯体及び/又は薬学的に許容される鉄塩/錯体と、
薬学的に許容される錯化剤と
を含む医薬組成物。
【請求項７】
分子量が5kDa以下であるペプチド薬物と、
薬学的に許容される銅塩/錯体及び/又は薬学的に許容される亜鉛塩/錯体及び/又は薬学的に許容される鉄塩/錯体と、
薬学的に許容される錯化剤と
を含み、ペプチド薬物が、医薬剤形内で、薬学的に許容される銅塩/錯体、薬学的に許容される亜鉛塩/錯体、及び薬学的に許容される鉄塩/錯体と物理的に隔てられている、医薬剤形。
【請求項８】
ペプチド薬物が約500Da～約4kDaの分子量を有する、請求項1から5のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6に記載の医薬組成物、又は請求項7に記載の医薬剤形。
【請求項９】
ペプチド薬物が直鎖状のペプチド薬物である、請求項1から5及び8のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6若しくは8に記載の医薬組成物、又は請求項7若しくは8に記載の医薬剤形。

【請求項１０】
ペプチド薬物がシステイン残基を含有しない、請求項1から5、8及び9のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8及び9のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から9のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１１】
ペプチド薬物が、GLP-1、GLP-1類似体、アシル化GLP-1類似体、ジアシル化GLP-1類似体、長時間作用型のアルブミンに結合する脂肪酸で誘導体化されたGLP-1類似体、GLP-1作動薬、セマグルチド、リラグルチド、エクセナチド、エキセンディン4、リキシセナチド、タスポグルチド、ラングレナチド、GLP-1(7-37)、GLP-1(7-36)NH_2、GLP-1受容体とグルカゴン受容体の二重作動薬、オキシントモジュリン、GLP-2、GLP-2作動薬又は類似体、テデュグルチド、エルシグルチド、アミリン、アミリン類似体、プラムリンチド、ソマトスタチン類似体、オクトレオチド、ランレオチド、パシレオチド、ゴセレリン、ブセレリン、ペプチドYY、ペプチドYY類似体、グラチラマー、ロイプロリド、デスモプレシン、テイコプラニン、テラバンシン、ブレオマイシン、ラモプラニン、デカプラニン、ボルテゾミブ、コシントロピン、セルモレリン、黄体化ホルモン放出ホルモン、カルシトニン、サケカルシトニン、ペンタガストリン、ネセリチド、エンフビルチド、エプチフィバチド、シクロスポリン、グルカゴン、バイオマイシン、チロトロピン放出ホルモン、ロイシン-エンケファリン、メチオニン-エンケファリン、サブスタンスP、副甲状腺ホルモン断片、テリパラチド、PTH(1-31)、PTH(2-34)、カルフィルゾミブ、イカチバント、シレンギチド、プロスタグランジンF2α受容体モジュレーター、PDC31、及びこれらの薬学的に許容される塩から選択される、請求項1から5のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6に記載の医薬組成物、又は請求項7に記載の医薬剤形。
【請求項１２】
前記銅塩/錯体が銅(I)塩/錯体又は銅(II)塩/錯体である、請求項1、2、5及び8から11のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から11のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１３】
前記銅塩/錯体が、硫酸銅、炭酸銅、銅(II)アミノ酸錯体、銅(II)リジン錯体、グリシン銅(II)、銅(II)EDTA錯体、銅(II)キトサン錯体、クエン酸銅(II)、グルコン酸銅(II)、乳酸銅(II)、乳酸グルコン酸銅、及びオロト酸銅(II)から選択される銅(II)塩/錯体である、請求項1、2、5及び8から12のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から12のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から12のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１４】
前記銅塩/錯体が、銅(II)アミノ酸錯体、銅(II)リジン錯体、クエン酸銅(II)、グルコン酸銅(II)、乳酸銅(II)、乳酸グルコン酸銅、及びオロト酸銅(II)から選択される、請求項1、2、5及び8から12のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から12のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から12のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１５】
前記銅塩/錯体が、塩化銅(I)及び酢酸銅(I)から選択される銅(I)塩/錯体である、請求項1、2、5及び8から12のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から12のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から12のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１６】
前記亜鉛塩/錯体が亜鉛(II)塩/錯体である、請求項1、3、5及び8から11のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から11のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11のいずれか一項に記載の医薬剤形。
【請求項１７】
前記亜鉛塩/錯体が、硫酸亜鉛、塩化亜鉛、酢酸亜鉛、酸化亜鉛、アスコルビン酸亜鉛、カプリル酸亜鉛、グルコン酸亜鉛、ステアリン酸亜鉛、炭酸亜鉛、オロト酸亜鉛、亜鉛アミノ酸錯体、グリシン亜鉛、アルギン酸亜鉛、ピコリン酸亜鉛、ピドル酸亜鉛、亜鉛カルノシン、ウンデカン酸亜鉛、ウンデシレン酸亜鉛、亜鉛メチオニン、乳酸亜鉛、及び乳

酸グルコン酸亜鉛から選択される、請求項1、3、5、8から11及び16のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8から11及び16のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11及び16のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項１８】

前記亜鉛塩/錯体が、アスコルビン酸亜鉛、カプリル酸亜鉛、グルコン酸亜鉛、及びオロト酸亜鉛から選択される、請求項1、3、5、8から11、16及び17のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8から11、16及び17のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11、16及び17のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項１９】

前記鉄塩/錯体が鉄(II)塩/錯体又は鉄(III)塩/錯体である、請求項1、4、5及び8から11のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から11のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２０】

前記鉄塩/錯体が、グルコン酸鉄(II)、オロト酸鉄(II)、酒石酸鉄(II)、フマル酸鉄(II)、硫酸鉄(II)、乳酸鉄(II)、乳酸グルコン酸鉄(II)、酢酸鉄(II)、炭酸鉄(II)、クエン酸鉄(II)、酸化鉄(II)、水酸化鉄(II)、アスコルビン酸鉄(II)、鉄(II)アミノ酸錯体、及び鉄ビスグリシネートから選択される鉄(II)塩/錯体である、請求項1、4、5、8から11及び19のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8から11及び19のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11及び19のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２１】

前記鉄塩/錯体が、グルコン酸鉄(II)、オロト酸鉄(II)、酒石酸鉄(II)、フマル酸鉄(II)、乳酸鉄(II)、乳酸グルコン酸鉄(II)、クエン酸鉄(II)、及びアスコルビン酸鉄(II)から選択される、請求項1、4、5及び8から11、19及び20のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8から11、19及び20のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11、19及び20のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２２】

前記鉄塩/錯体が、塩化鉄(III)、硫酸鉄(III)、酸化鉄(III)、炭酸鉄(III)、酢酸鉄(III)、リン酸鉄(III)、水酸化鉄(III)、酒石酸鉄(III)、乳酸鉄(III)、グリシン鉄(III)、鉄(III)EDTA、アスコルビン酸鉄(III)、及びクエン酸鉄(III)アンモニウムから選択される鉄(III)塩/錯体である、請求項1、4、5及び8から11及び19のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6、8から11及び19のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から11及び19のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２３】

前記錯化剤が、マンニトール、ソルビトール、サッカロース、スクロース、トレハロース、リン酸カルシウム、塩基性リン酸カルシウム、リン酸水素カルシウム、リン酸二カルシウム水和物、リン酸二ナトリウム二水和物、アミノ酸、EDTA、EGTA、シトレート、錯化性ペプチド、グリシル-ヒスチジル-リジンペプチド、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸誘導体、カルボマー、カルボマー誘導体、アルギン酸ナトリウム、シリケート、カオリン、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、メチルセルロース、グリセロール、ドデシル硫酸ナトリウム、硫酸カルシウム、炭酸カルシウム、及びこれらの薬学的に許容される塩から選択される、請求項1から5及び8から22のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から22のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から22のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２４】

前記錯化剤が、ソルビトール、サッカロース、スクロース、トレハロース、リン酸カルシウム、塩基性リン酸カルシウム、リン酸水素カルシウム、リン酸二カルシウム水和物、リン酸二ナトリウム二水和物、アミノ酸、錯化性ペプチド、グリシル-ヒスチジル-リジンペプチド、ポリアクリル酸、カルボマー、アルギン酸ナトリウム、シリケート、カオリン、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、メチルセルロース、グリセロール、ドデシル硫酸ナトリウム、硫酸カルシウム、炭酸カルシウム、及びこれらの薬学的に許容される塩か

ら選択される、請求項1から5及び8から22のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から22のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から22のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２５】

投与量単位当たりCu^{+}若しくはCu^{2+}として算出して約0.1mg～約20mgの量の銅塩/錯体、及び/又は
投与量単位当たりZn^{2+}として算出して約0.1mg～約50mgの量の亜鉛塩/錯体、及び/又は
投与量単位当たりFe^{2+}若しくはFe^{3+}として算出して約1mg～約100mgの量の鉄塩/錯体と、
投与量単位当たり約1mg～約1000mgの量の錯化剤と
を含む、請求項6及び8から24のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から24のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２６】

前記ペプチド薬物若しくは前記銅塩/錯体若しくは前記亜鉛塩/錯体若しくは前記鉄塩/錯体若しくは前記錯化剤が、吸収促進剤と組み合わせて経口投与される、又は前記医薬組成物若しくは前記医薬剤形が吸収促進剤を更に含む、請求項1から5及び8から24のいずれか一項に記載の剤、又は請求項6及び8から25のいずれか一項に記載の医薬組成物、又は請求項7から25のいずれか一項に記載の医薬剤形。

【請求項２７】

前記吸収促進剤が、$C_{8～20}$アルカノイルカルニチン、サリチル酸、サリチル酸誘導体、3-メトキシサリチル酸、5-メトキシサリチル酸、ホモバニリン酸、$C_{8～20}$アルカン酸、クエン酸、酒石酸、脂肪酸でアシル化されたアミノ酸、$C_{8～20}$アルカノイルサルコシネート、アルキル糖、$C_{8～10}$アルキル多糖、n-オクチル-ベータ-D-グルコピラノシド、n-ドデシル-ベータ-D-マルトシド、n-テトラデシル-ベータ-D-マルトシド、トリデシル-ベータ-D-マルトシド、ラウリン酸スクロース、ミリスチン酸スクロース、パルミチン酸スクロース、スクロースココエート、モノドデカン酸スクロース、モノトリデカン酸スクロース、モノテトラデカン酸スクロース、ココグルコシド、シクロデキストリン、α-シクロデキストリン、β-シクロデキストリン、γ-シクロデキストリン、メチル-β-シクロデキストリン、ヒドロキシプロピルβ-シクロデキストリン、スルホブチルエーテルβ-シクロデキストリン、N-[8-(2-ヒドロキシベンゾイル)アミノ]カプリル酸、ナトリウムN-[8-(2-ヒドロキシベンゾイル)アミノ]カプリレート、ナトリウムN-[8-(2-ヒドロキシベンゾイル)アミノ]カプリレート誘導体、チオマー、ビタミンB部分構造を有する粘膜付着性ポリマー、カルシウムをキレート化する化合物、エチレンジアミン四酢酸、エチレングリコール四酢酸、ポリアクリル酸、cremophor EL、キトサン、N,N,N-トリメチルキトサン、塩化ベンザルコニウム、ベスタチン、塩化セチルピリジニウム、臭化セチルトリメチルアンモニウム、$C_{2～20}$アルカノール、$C_{8～20}$アルケノール、$C_{8～20}$アルケン酸、デキストラン硫酸、ジエチレングリコールモノエチルエーテル、1-ドデシルアザシクロ-ヘプタン-2-オン、カプリロカプロイルポリオキシルグリセリド、カプリル酸エチル、モノラウリン酸グリセリル、リゾホスファチジルコリン、メントール、$C_{8～20}$アルキルアミン、$C_{8～20}$アルケニルアミン、ホスファチジルコリン、ポロキサマー、ポリエチレングリコールモノラウリン酸エステル、ポリオキシエチレン、ポリプロピレングリコールモノラウリン酸エステル、ポリソルベート、コール酸、デオキシコレート、グリココール酸ナトリウム、グリコデオキシコール酸ナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、デシル硫酸ナトリウム、オクチル硫酸ナトリウム、ラウレス硫酸ナトリウム、N-ラウリルサルコシン酸塩、デシルトリメチルアンモニウムブロミド、ベンジルジメチルドデシルアンモニウムクロリド、ミリスチルトリメチルアンモニウムクロリド、ドデシルピリジニウムクロリド、デシルジメチルアンモニオプロパンスルホネート、ミリスチルジメチルアンモニオプロパンスルホネート、パルミチルジメチルアンモニオプロパンスルホネート、ChemBetaine CAS、ChemBetaine Oleyl、ノニルフェノキシポリオキシエチレン、モノラウリン酸ポリオキシエチレンソルビタン、モノパルミチン酸ポリオキシエチレンソルビタン、モノオレイン酸ソルビタン、Triton X-100、ヘキサン酸、ヘプタン酸、ラウリン酸メチル、ミリスチン酸イソプロピル、パルミチン

酸イソプロピル、パルミチン酸メチル、セバシン酸ジエチル、オレイン酸ナトリウム、尿素、ラウリルアミン、カプロラクタム、メチルピロリドン、オクチルピロリドン、メチルピペラジン、フェニルピペラジン、Carbopol 934P、グリチルレチン酸、ブロメライン、ピネン酸化物、リモネン、シネオール、オクチルドデカノール、フェンコン、メントン、トリメトキシプロピレンメチルベンゼン、細胞浸透性ペプチド、KLAKLAK、ポリアルギニン、ペネトラチン、HIV-1 Tat、マクロゴール-15-ヒドロキシステアレート、Solutol HS 15、CriticalSorb、タウロコレート、タウロデオキシコレート、スルホキシド、デシルメチルスルホキシド、ジメチルスルホキシド、シクロペンタデカラクトン、8-(N-2-ヒドロキシ-5-クロロ-ベンゾイル)-アミノ-カプリル酸、N-(10-[2-ヒドロキシベンゾイル]アミノ)デカン酸、ドデシル-2-N,N-ジメチルアミノプロピオネート、D-α-トコフェリルポリエチレングリコール-1000スクシネート、及びこれらの薬学的に許容される塩から選択される、請求項26に記載の剤、又は請求項26に記載の医薬組成物、又は請求項26に記載の医薬剤形。

【請求項２８】

前記吸収促進剤が、ナトリウムラウロイルアラニネート、N-ドデカノイル-L-アラニン、ナトリウムラウロイルアスパラギネート、N-ドデカノイル-L-アスパラギン、ナトリウムラウロイルアスパラギン酸、N-ドデカノイル-L-アスパラギン酸、ナトリウムラウロイルシステイネート、N-ドデカノイル-L-システイン、ナトリウムラウロイルグルタミン酸、N-ドデカノイル-L-グルタミン酸、ナトリウムラウロイルグルタミネート、N-ドデカノイル-L-グルタミン、ナトリウムラウロイルグリシネート、N-ドデカノイル-L-グリシン、ナトリウムラウロイルヒスチジネート、N-ドデカノイル-L-ヒスチジン、ナトリウムラウロイルイソロイシネート、N-ドデカノイル-L-イソロイシン、ナトリウムラウロイルロイシネート、N-ドデカノイル-L-ロイシン、ナトリウムラウロイルメチオニネート、N-ドデカノイル-L-メチオニン、ナトリウムラウロイルフェニルアラニネート、N-ドデカノイル-L-フェニルアラニン、ナトリウムラウロイルプロリネート、N-ドデカノイル-L-プロリン、ナトリウムラウロイルセリネート、N-ドデカノイル-L-セリン、ナトリウムラウロイルトレオニネート、N-ドデカノイル-L-トレオニン、ナトリウムラウロイルトリプトファネート、N-ドデカノイル-L-トリプトファン、ナトリウムラウロイルチロシネート、N-ドデカノイル-L-チロシン、ナトリウムラウロイルバリネート、N-ドデカノイル-L-バリン、ナトリウムラウロイルサルコシネート、N-ドデカノイル-L-サルコシン、ナトリウムカプリンアラニネート、N-デカノイル-L-アラニン、ナトリウムカプリンアスパラギネート、N-デカノイル-L-アスパラギン、ナトリウムカプリンアスパラギン酸、N-デカノイル-L-アスパラギン酸、ナトリウムカプリンシステイネート、N-デカノイル-L-システイン、ナトリウムカプリングルタミン酸、N-デカノイル-L-グルタミン酸、ナトリウムカプリングルタミネート、N-デカノイル-L-グルタミン、ナトリウムカプリングリシネート、N-デカノイル-L-グリシン、ナトリウムカプリンヒスチジネート、N-デカノイル-L-ヒスチジン、ナトリウムカプリンイソロイシネート、N-デカノイル-L-イソロイシン、ナトリウムカプリンロイシネート、N-デカノイル-L-ロイシン、ナトリウムカプリンメチオニネート、N-デカノイル-L-メチオニン、ナトリウムカプリンフェニルアラニネート、N-デカノイル-L-フェニルアラニン、ナトリウムカプリンプロリネート、N-デカノイル-L-プロリン、ナトリウムカプリンセリネート、N-デカノイル-L-セリン、ナトリウムカプリントレオニネート、N-デカノイル-L-トレオニン、ナトリウムカプリントリプトファネート、N-デカノイル-L-トリプトファン、ナトリウムカプリンチロシネート、N-デカノイル-L-チロシン、ナトリウムカプリンバリネート、N-デカノイル-L-バリン、ナトリウムカプリンサルコシネート、N-デカノイル-L-サルコシン、ナトリウムオレオイルサルコシネート、ナトリウムN-デシルロイシン、ナトリウムステアロイルグルタメート、ナトリウムミリストイルグルタメート、ナトリウムラウロイルグルタメート、ナトリウムココイルグルタメート、ナトリウムココイルグリシネート、ナトリウムN-デシルロイシン、ナトリウムココイルグリシン、ナトリウムココイルグルタメート、ナトリウムラウロイルアラニネート、N-ドデカノイル-L-アラニン、ナトリウムラウロイルアスパラギネート、N-ドデカノイル-L-アスパラギン

、ナトリウムラウロイルアスパラギン酸、N-ドデカノイル-L-アスパラギン酸、ナトリウムラウロイルシステイネート、N-ドデカノイル-L-システイン、ナトリウムラウロイルグルタミン酸、N-ドデカノイル-L-グルタミン酸、ナトリウムラウロイルグルタミネート、N-ドデカノイル-L-グルタミン、ナトリウムラウロイルグリシネート、N-ドデカノイル-L-グリシン、ナトリウムラウロイルヒスチジネート、N-ドデカノイル-L-ヒスチジン、ナトリウムラウロイルイソロイシネート、N-ドデカノイル-L-イソロイシン、ナトリウムラウロイルロイシネート、N-ドデカノイル-L-ロイシン、ナトリウムラウロイルメチオニネート、N-ドデカノイル-L-メチオニン、ナトリウムラウロイルフェニルアラニネート、N-ドデカノイル-L-フェニルアラニン、ナトリウムラウロイルプロリネート、N-ドデカノイル-L-プロリン、ナトリウムラウロイルセリネート、N-ドデカノイル-L-セリン、ナトリウムラウロイルトレオニネート、N-ドデカノイル-L-トレオニン、ナトリウムラウロイルトリプトファネート、N-ドデカノイル-L-トリプトファン、ナトリウムラウロイルチロシネート、N-ドデカノイル-L-チロシン、ナトリウムラウロイルバリネート、N-ドデカノイル-L-バリン、N-ドデカノイル-L-サルコシン、ナトリウムカプリンアラニネート、N-デカノイル-L-アラニン、ナトリウムカプリンアスパラギネート、N-デカノイル-L-アスパラギン、ナトリウムカプリンアスパラギン酸、N-デカノイル-L-アスパラギン酸、ナトリウムカプリンシステイネート、N-デカノイル-L-システイン、ナトリウムカプリングルタミン酸、N-デカノイル-L-グルタミン酸、ナトリウムカプリングルタミネート、N-デカノイル-L-グルタミン、ナトリウムカプリングリシネート、N-デカノイル-L-グリシン、ナトリウムカプリンヒスチジネート、N-デカノイル-L-ヒスチジン、ナトリウムカプリンイソロイシネート、N-デカノイル-L-イソロイシン、ナトリウムカプリンロイシネート、N-デカノイル-L-ロイシン、ナトリウムカプリンメチオニネート、N-デカノイル-L-メチオニン、ナトリウムカプリンフェニルアラニネート、N-デカノイル-L-フェニルアラニン、ナトリウムカプリンプロリネート、N-デカノイル-L-プロリン、ナトリウムカプリンセリネート、N-デカノイル-L-セリン、ナトリウムカプリントレオニネート、N-デカノイル-L-トレオニン、ナトリウムカプリントリプトファネート、N-デカノイル-L-トリプトファン、ナトリウムカプリンチロシネート、N-デカノイル-L-チロシン、ナトリウムカプリンバリネート、N-デカノイル-L-バリン、ナトリウムカプリンサルコシネート、ナトリウムオレオイルサルコシネート、及びこれらの薬学的に許容される塩から選択される、脂肪酸でアシル化されたアミノ酸である、請求項27に記載の剤、又は請求項27に記載の医薬組成物、又は請求項27に記載の医薬剤形。

【請求項２９】

前記吸収促進剤がナトリウムN-[8-(2-ヒドロキシベンゾイル)アミノ]カプリレートである、請求項26に記載の剤、又は請求項26に記載の医薬組成物、又は請求項26に記載の医薬剤形。